

第22回全国消防救助シンポジウムの開催

消防庁国民保護・防災部参事官

令和元年11月29日（金）、「救助活動能力の向上にむけた効率的かつ効果的な教育訓練」をテーマに、第22回全国消防救助シンポジウムを東京都文京区の文京シビックホールにおいて開催しました。

林崎消防庁長官の開会挨拶（次々頁に掲載）に続き、安藤全国消防長会会長から御祝辞をいただいた後、慶應義塾大学の中西美和准教授から「自律支援的な教育・訓練で消防救助の“現場力”を高める」と題し、御講演をいただきました。また、大阪市消防局の薪先友宏氏には、G20大阪サミット消防特別警戒に向け実施されたNBC対応等の取り組みについて報告をしていただきました。



祝辞を述べる安藤全国消防長会会長



中西美和准教授の講演



薪先友宏氏の特別報告

その後、全国の消防職員・救助隊員を代表して、8名の方に事例研究発表をしていただきました。高い問題意識と旺盛な探究心を持って知識の習得や創意工夫に努め、平時からの体制整備や実践的な訓練の実施等に積極的に取り組んでいる姿を伝えていただきました。総合討論では、講演者、特別報告者、事例研究発表者、更には会場の出席者を交えて活発な意見交換が行われました。

本シンポジウムは、全国各地から約1,800名の消防防災関係者が一堂に会し、お互いの経験や新たな取り組みに関する情報の共有化が図られ、大変活気のある有意義なものでした。本シンポジウムが我が国の救助体制のより一層の充実に寄与することを期待します。（当日の記録集については、年度末に消防庁ホームページに掲載予定。）



総合討論の様子

第22回全国消防救助シンポジウム プログラム

I 開会 (10:30 ~ 10:35)	あいさつ 消防庁長官 林崎 理	
II 来賓祝辞 (10:35 ~ 10:40)	全国消防長会 会長 安藤 俊雄 様	
III 講演 (10:40 ~ 11:30)	「自律支援的な教育・訓練で消防救助の“現場力”を高める」 慶應義塾大学理工学部管理工学科 准教授 中西 美和 氏	
IV 特別報告 (11:30 ~ 12:10)	「G20大阪サミット消防特別警戒について」 大阪市消防局警防部警防課 消防司令補 薪先 友宏 氏	
----- 昼休憩 (12:10 ~ 13:10) -----		
V 事例研究発表 (13:10 ~ 15:40)	※発表順	
消防本部名	氏名	演題 (仮)
浜松市消防局	益田 英和	「クオリティ オブ トレーニング」の向上を目指して
稲敷広域消防本部	樋ノ口 景太	動画撮影を活用した見せる視られる訓練
川崎市消防局	須戸 聡	eラーニングを活用した組織的活動の向上について
----- 休憩 (13:55 ~ 14:10) -----		
北九州市消防局	田中 英樹	救助現場訓練の共有化による救助隊員のスキルアップ
弘前地区消防事務組合消防本部	平田 一博	プロパー育成による職員一人あたりの負担軽減及び救助能力の底上げを目指して
豊田市消防本部	蓮尾 有亮	救助隊員資格認定制度の構築について
----- 休憩 (14:55 ~ 15:10) -----		
大阪市消防局	福田 健二	救助活動能力の向上・連携強化のための大阪府隊の取り組みについて
岡山市消防局	西岡 裕助	大規模災害対応複合訓練施設(仮称)の整備と活用法について
----- 休憩 (15:40 ~ 15:55) -----		
VI 総合討論 (15:55 ~ 16:45)	「討論テーマ：効率的・効果的な教育訓練」 司会：消防庁国民保護・防災部 参事官補佐 乾 高章	
VII 閉会 (16:50 ~ 17:00)	あいさつ 消防庁国民保護・防災部 参事官 渡邊 勝大	

林崎消防庁長官の開会挨拶

第22回全国消防救助シンポジウムの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。まずは、全国各地から約1,800名の消防関係機関の方々をお迎えして、このシンポジウムを開催できることを、主催者を代表して、深く感謝申し上げます。

また本日は、全国消防長会 安藤会長にご臨席いただくとともに、中西様にはご講演をいただくこととなっております、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の災害を振り返りますと、全国各地で自然災害が発生しており、本年におきましても先月発生した「台風第19号」をはじめとする、記録的な豪雨が各地で甚大な被害をもたらすなど、自然災害による被害は後を絶ちません。このような災害に対して、地元消防本部はもとより、全国各地から緊急消防援助隊として出動していただき、多くの方々を救出していただきました。また、「G20大阪サミット」、「ラグビーワールドカップ」では、多くの消防本部の皆様のご尽力により消防特別警戒を完遂していただきました。

救助隊員の皆様には、昼夜を分かたず身を挺して懸命な救助活動を実施していただいていることに敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

頻発・激甚化する自然災害に加え、都市構造や社会基盤の変化に伴い、複雑多様化する救助事象に対応するため、救助隊員の皆様には、より一層高度な救助技術が求められていますが、救助訓練に割くことのできる時間には限りがあります。



林崎消防庁長官の開会挨拶

本日のシンポジウムでは「救助活動能力の向上にむけた効率的・効果的な教育訓練」をテーマとし、限られた時間の中で、救助活動能力の向上を図るために構築した効果的・効率的な教育訓練手法について、皆様と情報共有を図り、我が国の救助技術の更なる発展に寄与することを期待しております。

消防庁におきましては、緊急消防援助隊や常備消防力の充実強化、消防団を中核とした地域防災力の充実強化など、消防防災体制の充実強化に引き続き取り組んで参ります。皆様におかれましても、より一層の救助体制の充実強化を図られますようお願い申し上げます。

結びに全国の消防関係機関のますますのご発展と、ご臨席の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、挨拶いたします。

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部参事官付救助係
総務事務官 足立 健
TEL: 03-5253-7507